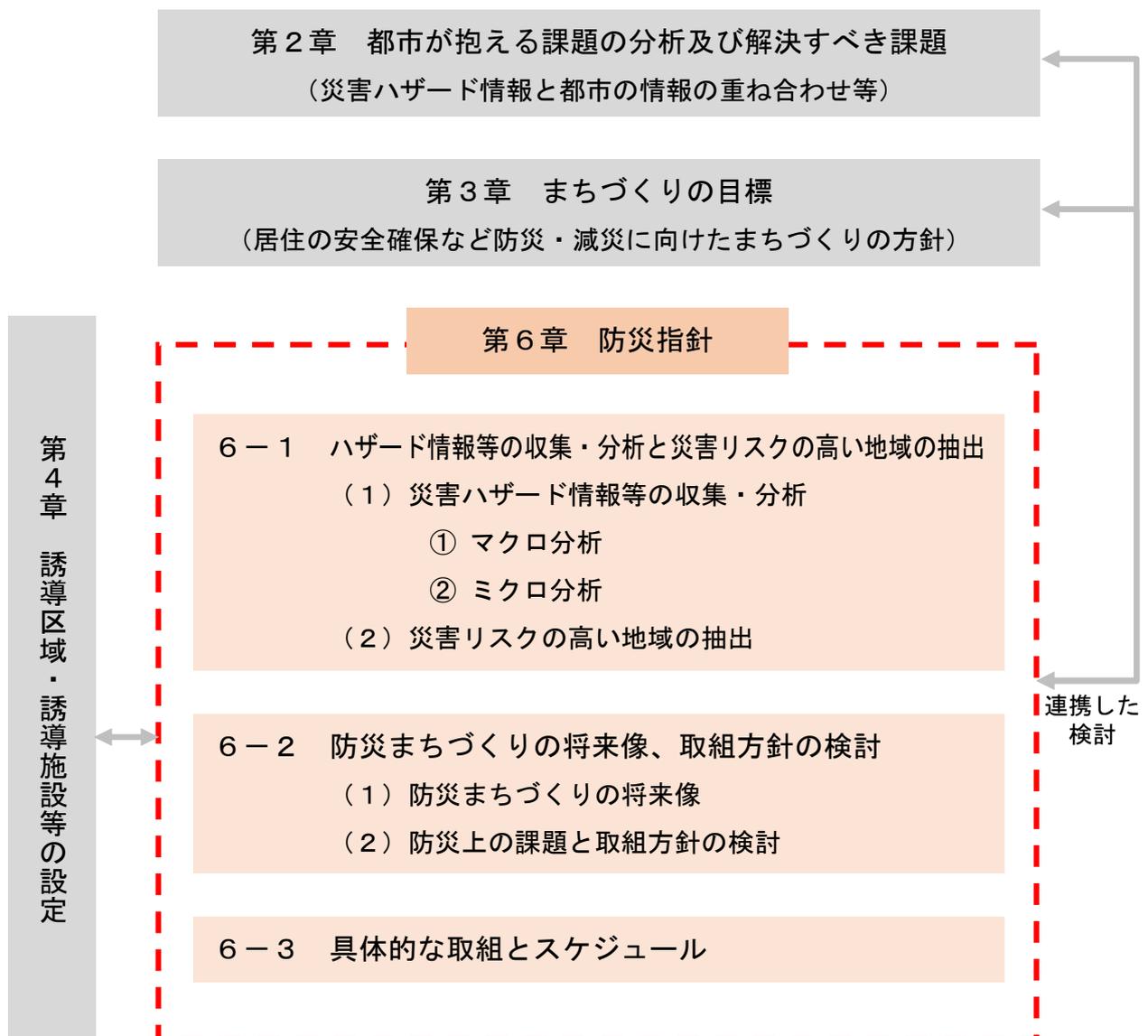


第6章 防災指針

- ・防災指針とは、頻発・激甚化する自然災害に対応するため、立地適正化計画における居住や都市機能の誘導と併せて都市の防災に関する機能を確保するための指針であり、改正都市再生特別措置法（令和2年（2020年）9月施行）において、新たに位置づけられたものです。
 - ・居住誘導区域内における災害リスクに対して、できる限り回避あるいは低減させるための防災・減災対策を計画的に実施していくことが求められているため、災害リスクを踏まえた課題を抽出し、防災指針を定めるとともに、この指針に基づく具体的な取組を位置づけます。
- また、居住誘導区域外についても、身近な地域での災害リスクを把握し、防災性向上に向けた取り組みを計画的に進めるものとします。

防災指針の設定フローを以下に示します。



(1) 災害ハザード情報等の収集・分析

① マクロ分析

ア) 地勢（地形・河川）

- ・坂井市の南部を九頭竜川が、東部の森林地域を源流とする竹田川が北部を流れ、西部で合流して日本海に注ぎ込んでいます。中部には福井県随一の穀倉地帯である坂井平野が広がり、西部には砂丘地および丘陵地が広がっています。

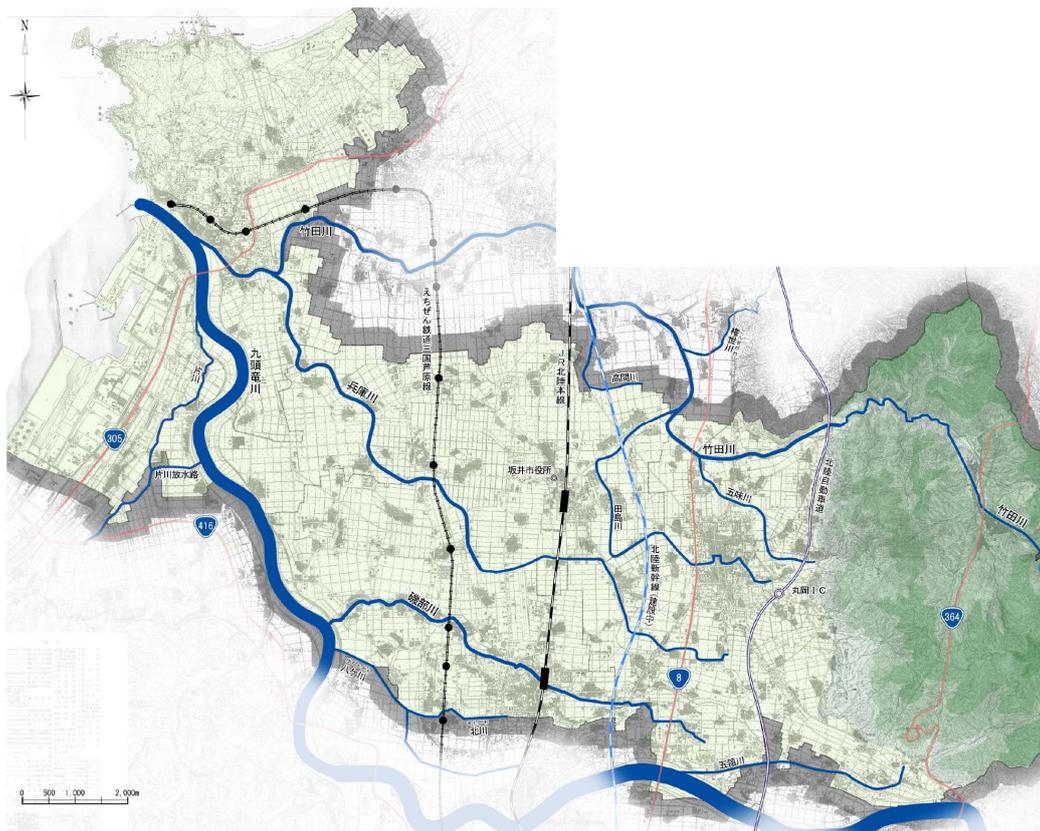


図 坂井市の地勢

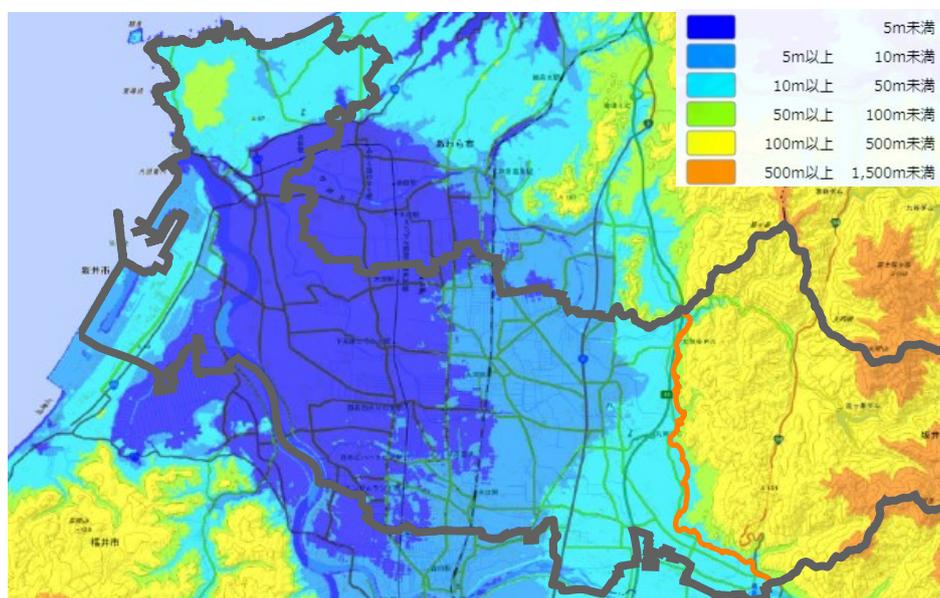


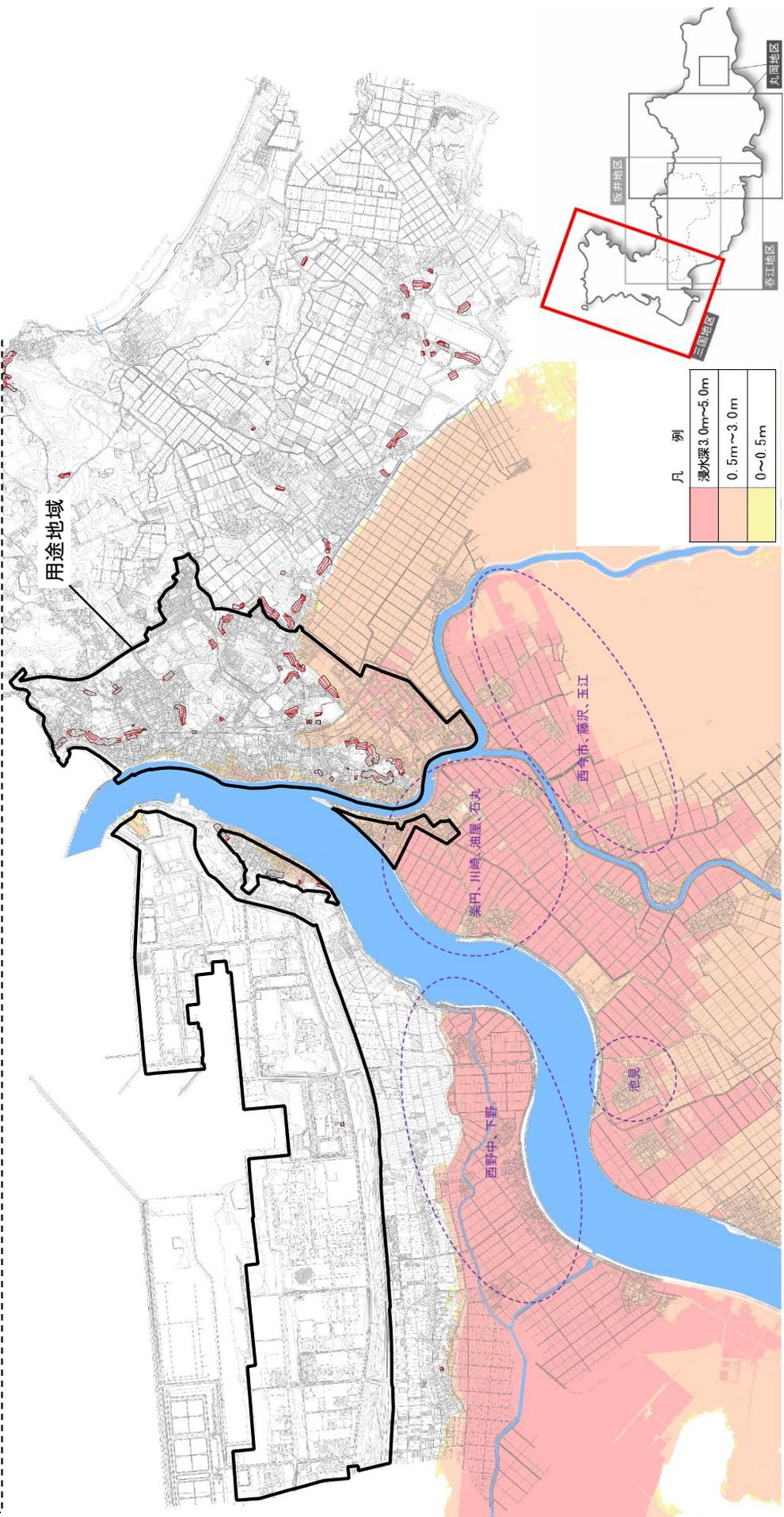
図 坂井市の標高（資料：国土地理院地図）

イ) 水害特性 (想定最大規模降雨)

【三国地区】

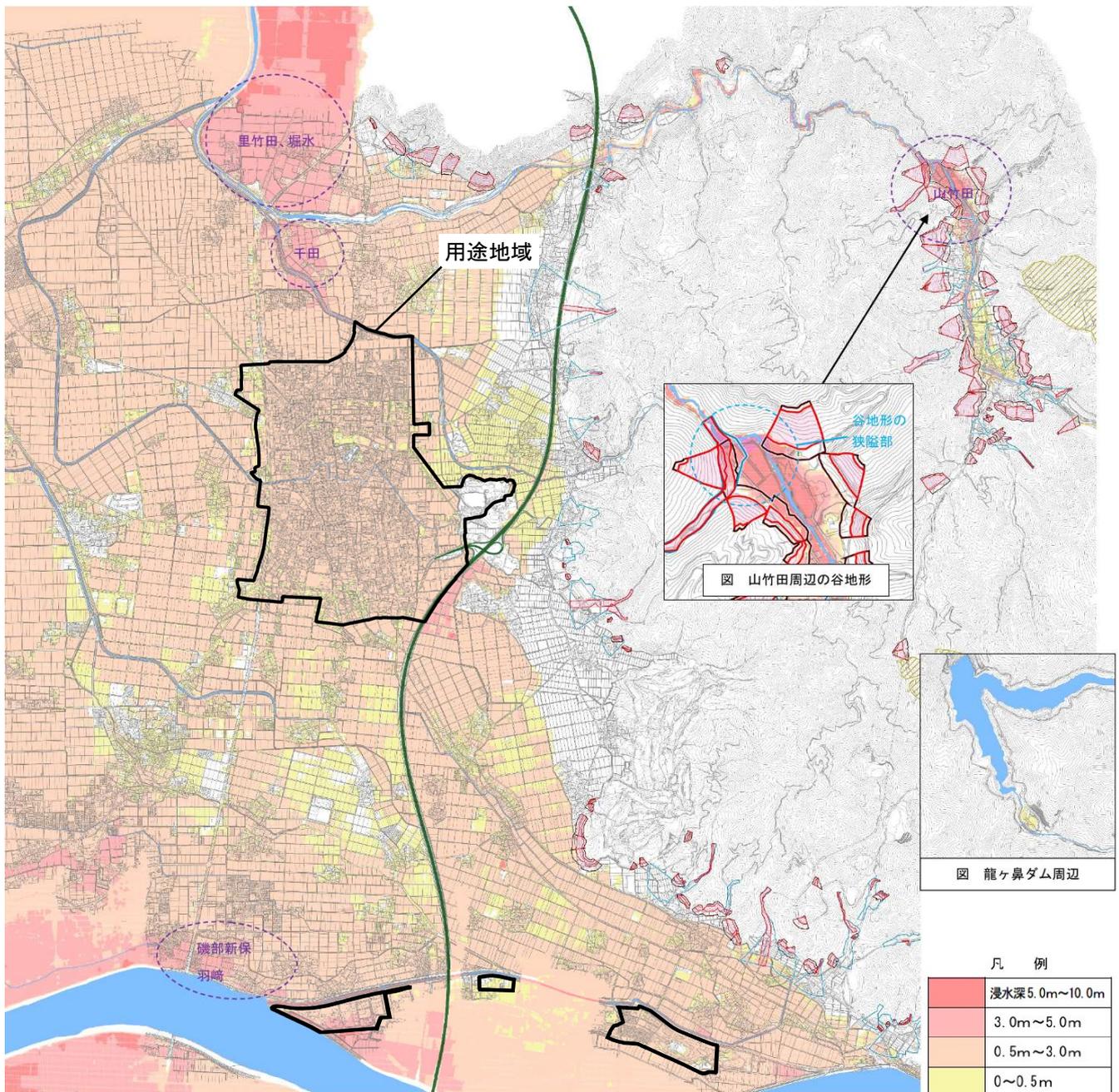
三国地区とその周辺では、九頭竜川、兵庫川、竹田川、片川・片川放水路、七瀬川による浸水被害が想定されており、このうち、九頭竜川周辺の池見地区の農地において3mを超える浸水深が想定されています。また、九頭竜川と竹田川や兵庫川の合流地点に位置する栗平、川崎、油屋、藤沢、西今市、藤沢、玉江などの集落においても同じく農地において3mを超える浸水深が想定されています。

また、片川、片川放水路と九頭竜川に挟まれた西野中や下野等の集落では、宅地において3mを超える浸水深が想定されています。

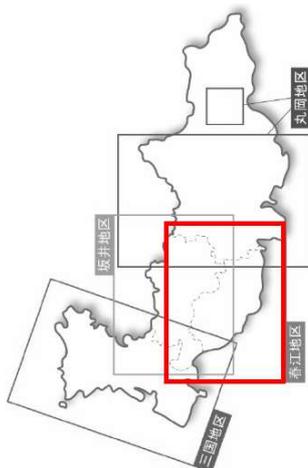


【丸岡地区】

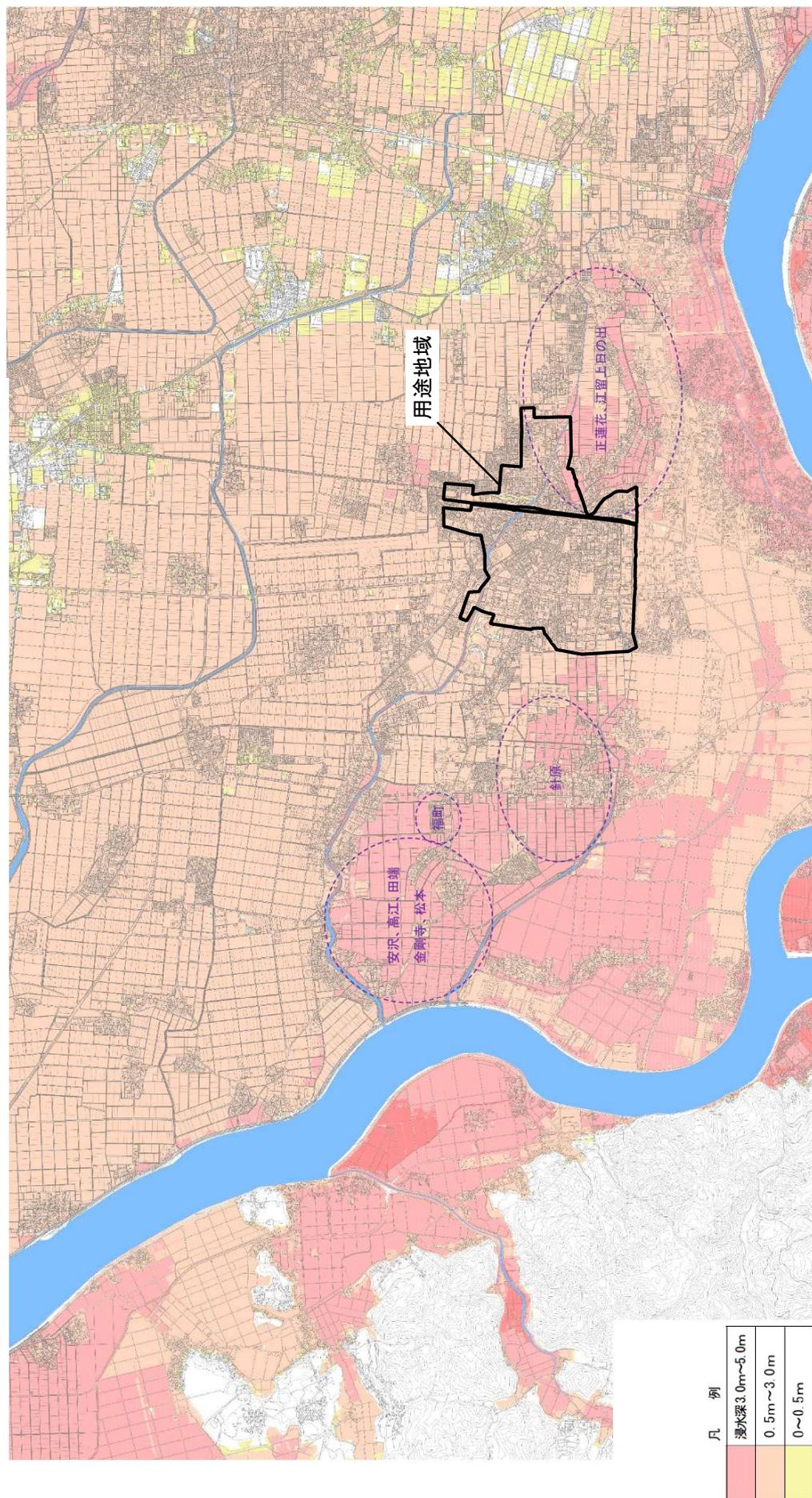
- ・丸岡地区とその周辺では、九頭竜川、兵庫川、竹田川、五味川、磯部川、五領川、権世川、芳野川、榎ノ木谷川による浸水被害が想定されており、このうち、竹田川、五味川、権世川の合流点に位置する里竹田、堀水、千田等の集落や、竹田川の上流に位置する山竹田地区の宅地において3mを超える浸水深が想定されています。
- ・また、南部の磯部新保や羽崎等の集落についても、宅地の一部において3mを超える浸水深が想定されています。



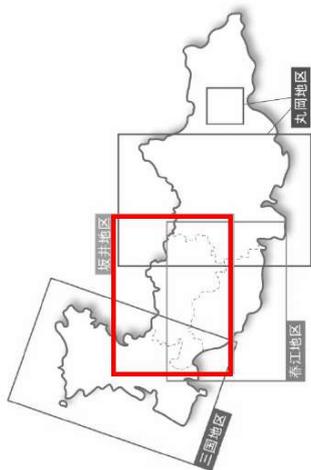
【春江地区】



- 春江地区とその周辺では、九頭竜川、兵庫川、竹田川、五味川、磯部川、八ヶ川・北川、七瀬川、芳野川による浸水被害が想定されており、このうち、九頭竜川や磯部川、八ヶ川に囲まれた安沢、高江、田端、針原地区の農地において3mを超える浸水深が想定されています。この周辺では、福町の宅地において3mを超える浸水深が想定されています。
- また、春江駅南側に位置する正蓮花、江留上日の出地区でも3mを超える浸水深が想定されています。

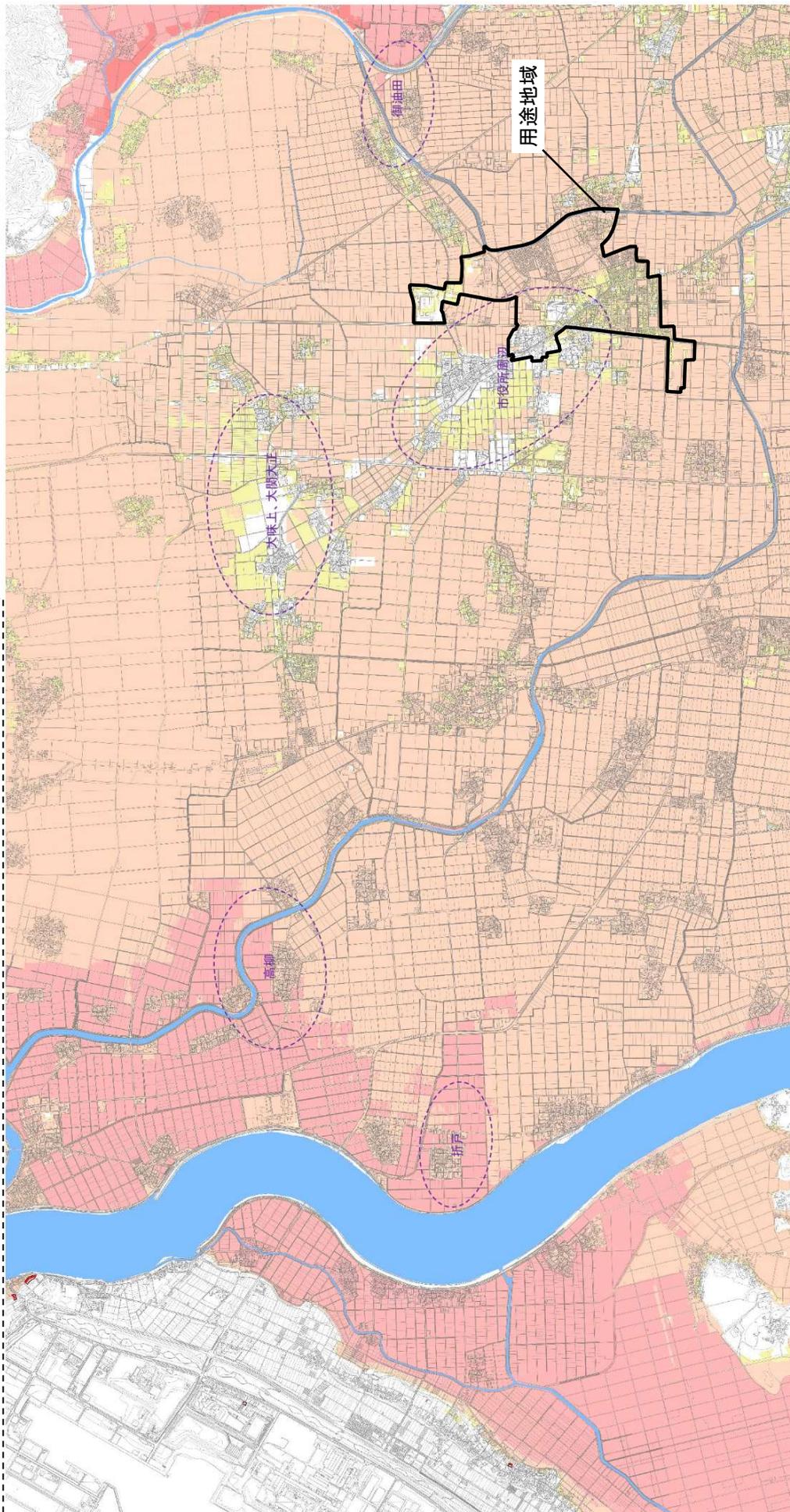


【坂井地区】



凡 例
浸水深5.0m~10.0m
3.0m~5.0m
0.5m~3.0m
0~0.5m

- 坂井地区とその周辺では、九頭竜川、兵庫川、竹田川、五味川、片川・片川放水路、磯部川、八ヶ川・北川、権世川、七瀬川による浸水被害が想定されており、このうち、九頭竜川周辺の折戸地区では農地において3mを超える浸水深が想定されています。
- また、兵庫川周辺に位置する高柳地区などにおいても、農地において3mを超える浸水深が想定されています。また、兵庫川周辺に位置する高柳地区などにおいても、農地において3mを超える浸水深が想定されています。また、田島川と竹田川合流点に位置する御油田地区では、宅地において3mを超える浸水深が想定されています。
- これに対し、大味上、大関大正や、市役所周辺は浸水深が比較的浅い傾向が見られます。

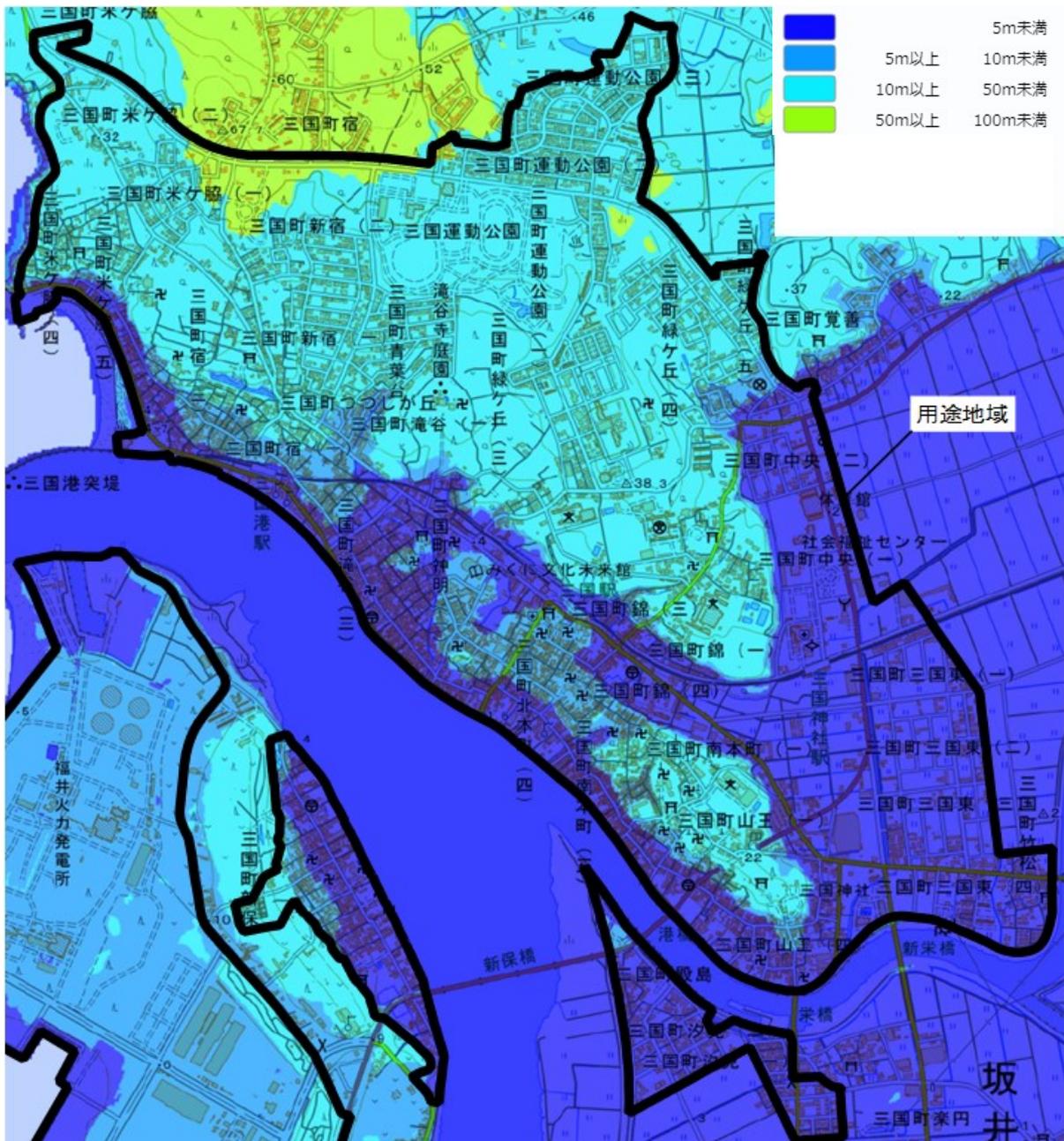


② ミクロ分析

ア) 三国市街地

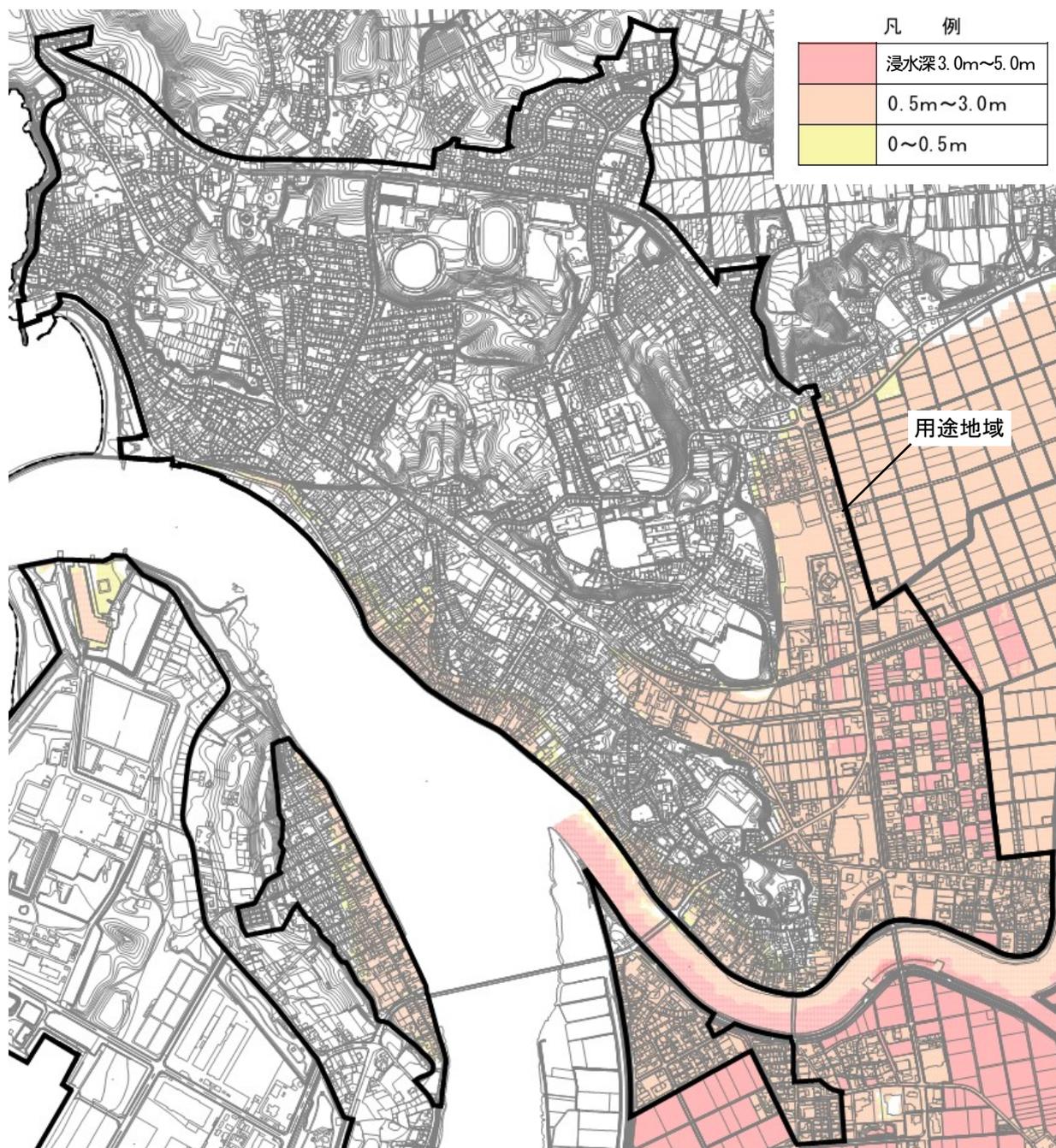
【標高】

- ・市街地の南部では標高 10m未満の地区が多く、特に、えちぜん鉄道三国芦原線の沿線、九頭竜川や竹田川沿い、市街地東部の国道 305 号沿道などでは 5 m未満となっています。
- ・一方、市街地の北部では 10m以上 50m未満となっており、一部 50m以上の地区もみられます。



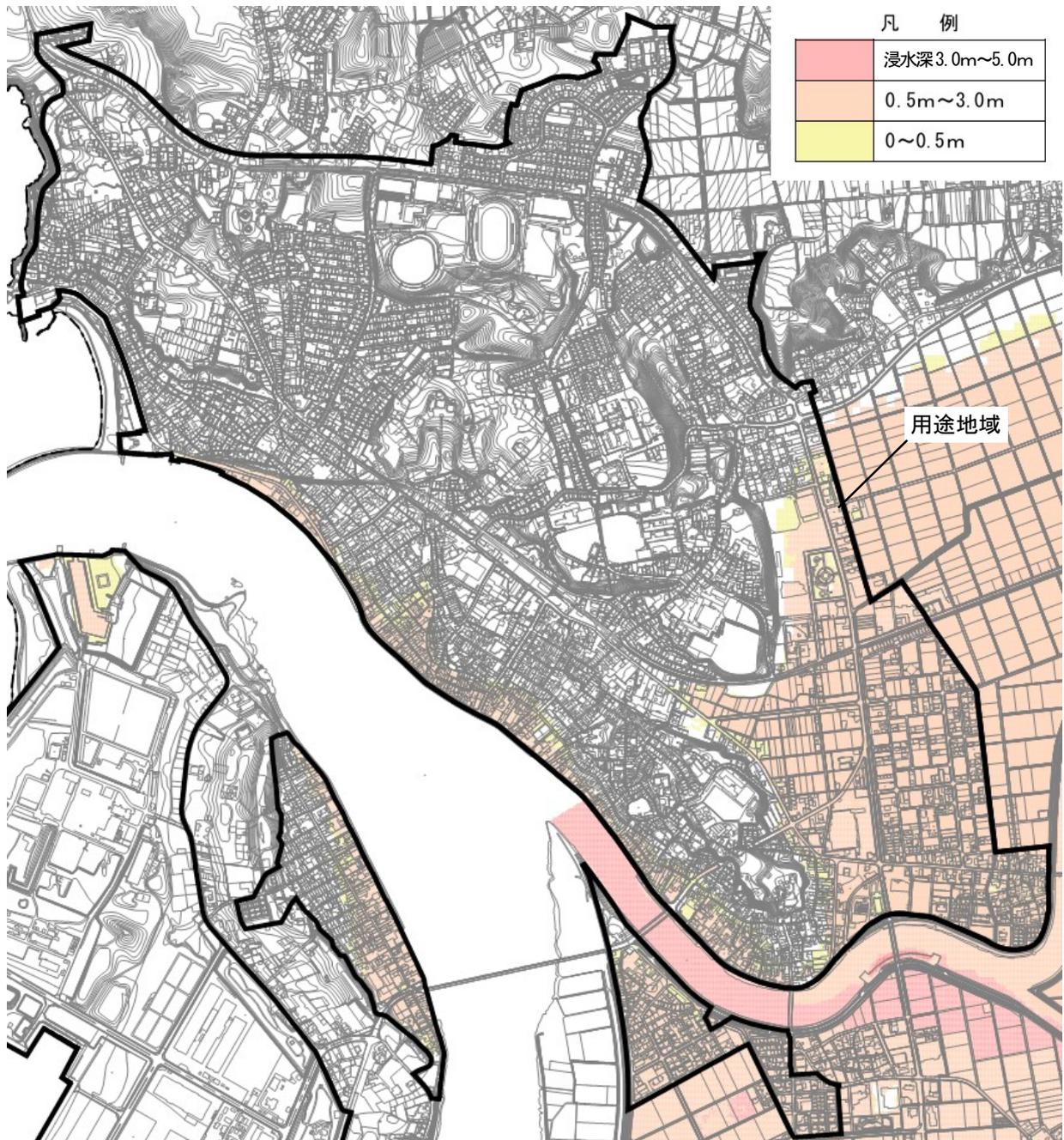
【想定最大規模降雨による浸水深】

- ・ 標高の低い地域を中心として浸水が想定されており、特に市街地の南東部、国道 305 号の東側の農地では、3 mを超える浸水深が想定されています。



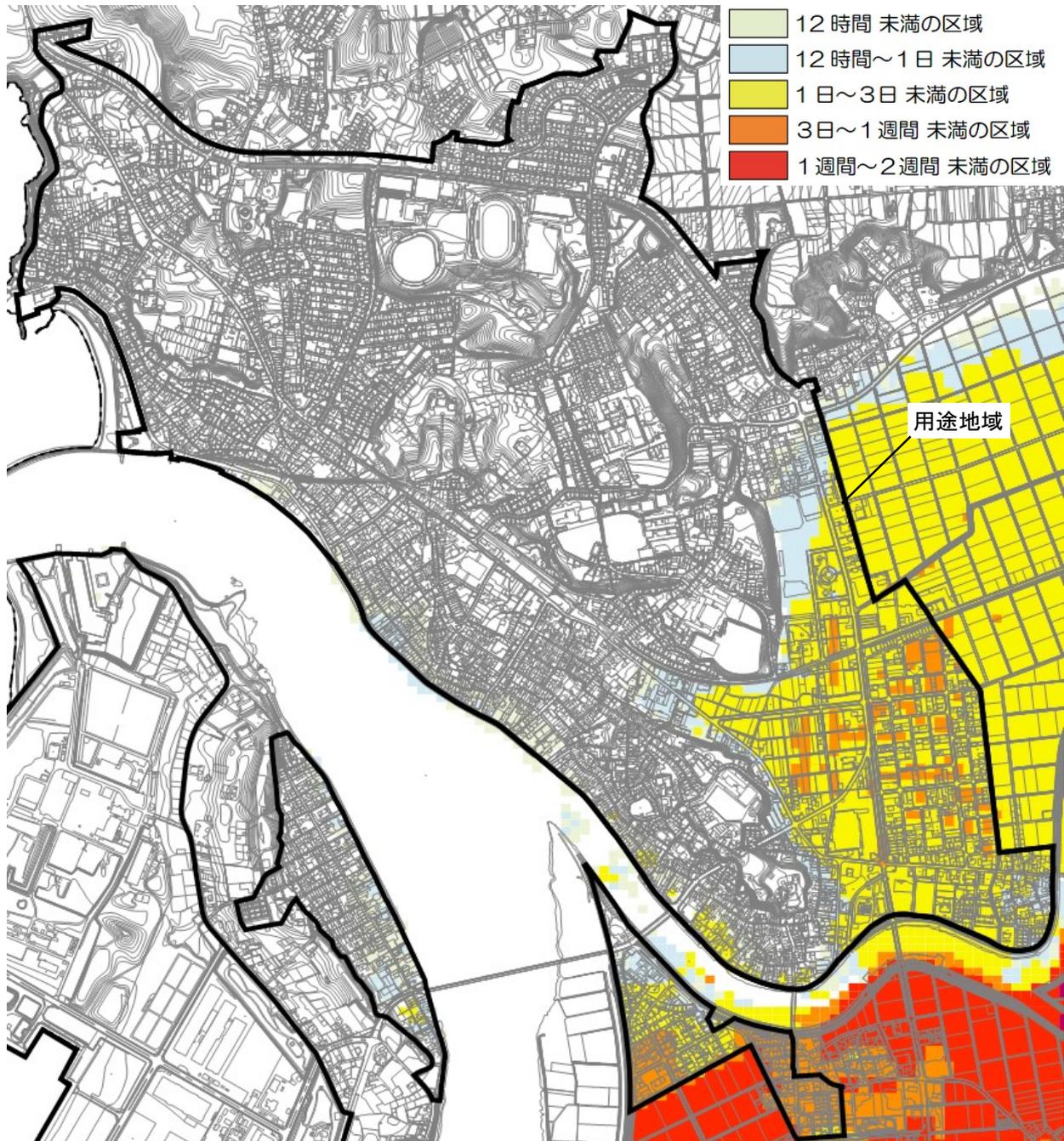
【計画規模降雨による浸水深】

- ・市街地内では3mを超える浸水深は想定されていませんが、九頭竜川沿いや国道305号沿道などでは0.5m以上の浸水深が想定されています。



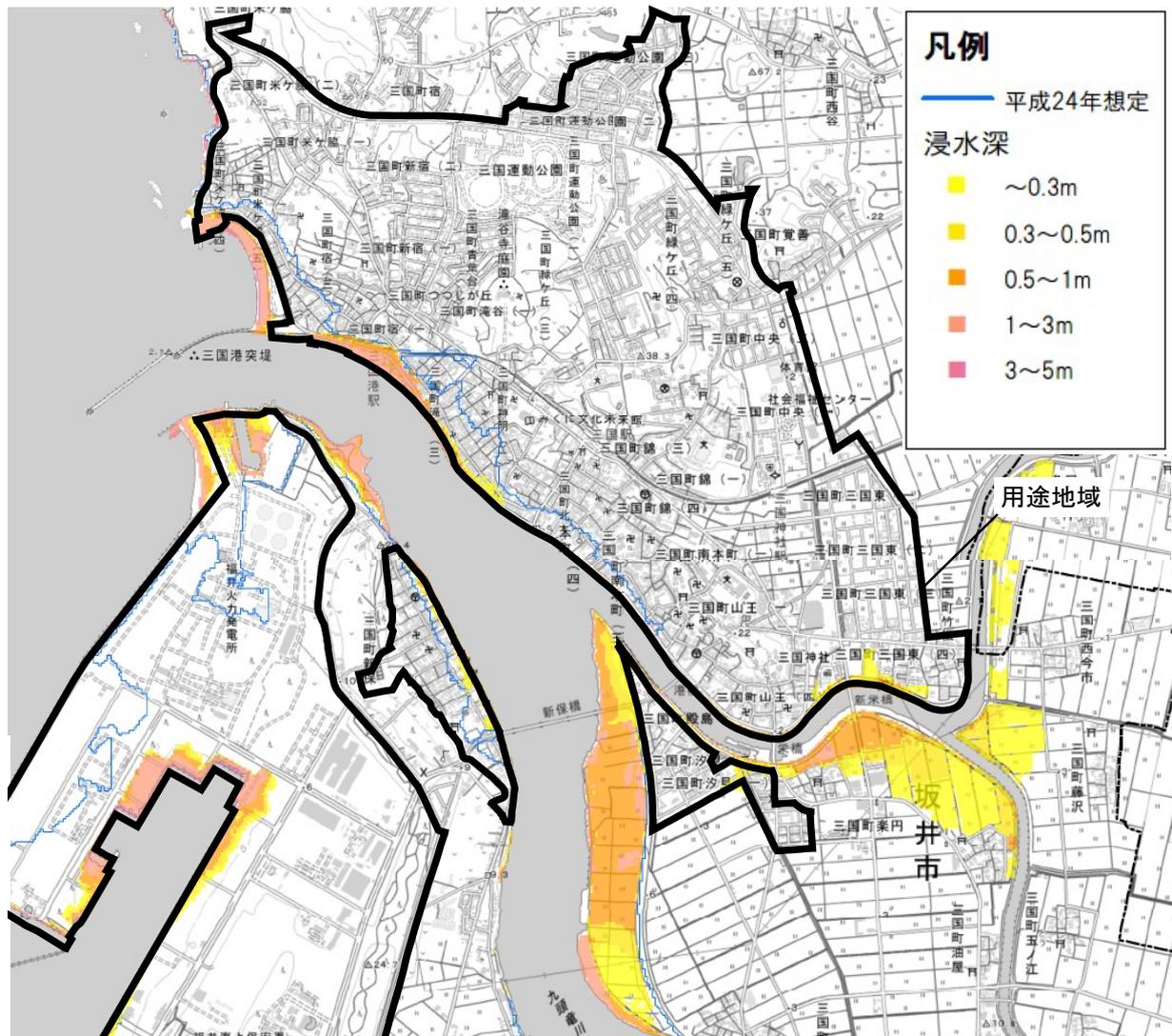
【想定最大規模降雨による浸水継続時間】

- ・市街地の南東部で浸水継続時間が1日以上と想定されており、一部の農地では浸水が3日以上におよぶことが想定されています。



【想定最大規模の津波による浸水深】

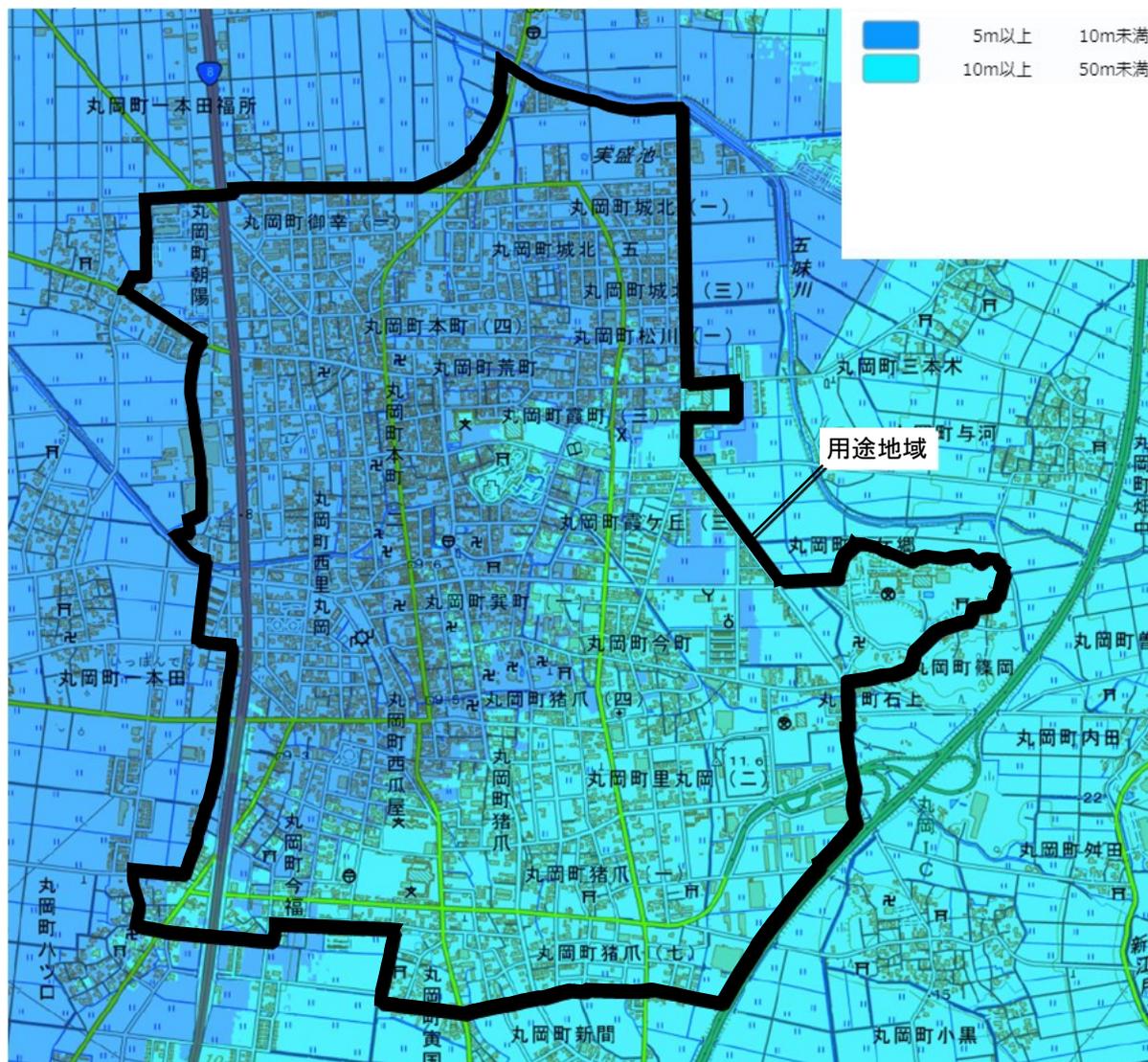
- ・津波浸水については、福井県が令和2年（2020年）10月に津波防災地域づくりに関する法律の規定により、最大クラスの津波を想定した津波浸水想定図を作成しています。
- ・三国市街地の海岸沿いでは津波による浸水が想定されていますが、平成24年想定と比べると浸水の範囲は縮小しています。
- ・想定される浸水深は、三国港駅付近では1～3mとなっています。



イ) 丸岡市街地

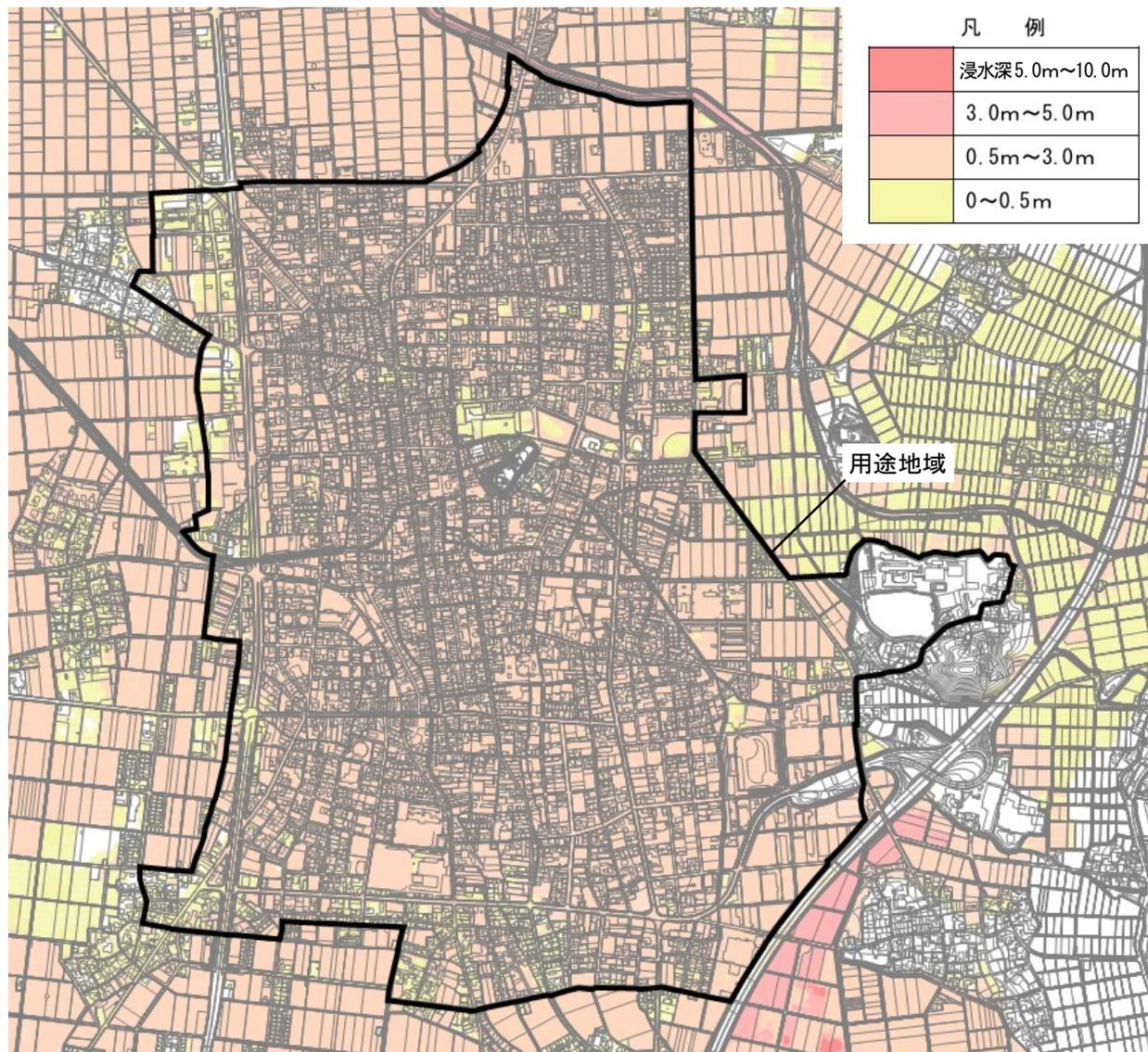
【標高】

- ・市街地の北部、西部では5 m以上 10m未満となっており、市街地の東部および飛び市街地では10m以上 50m未満となっています。
- ・また、市街地内には標高5 m未満の地区はみられません。



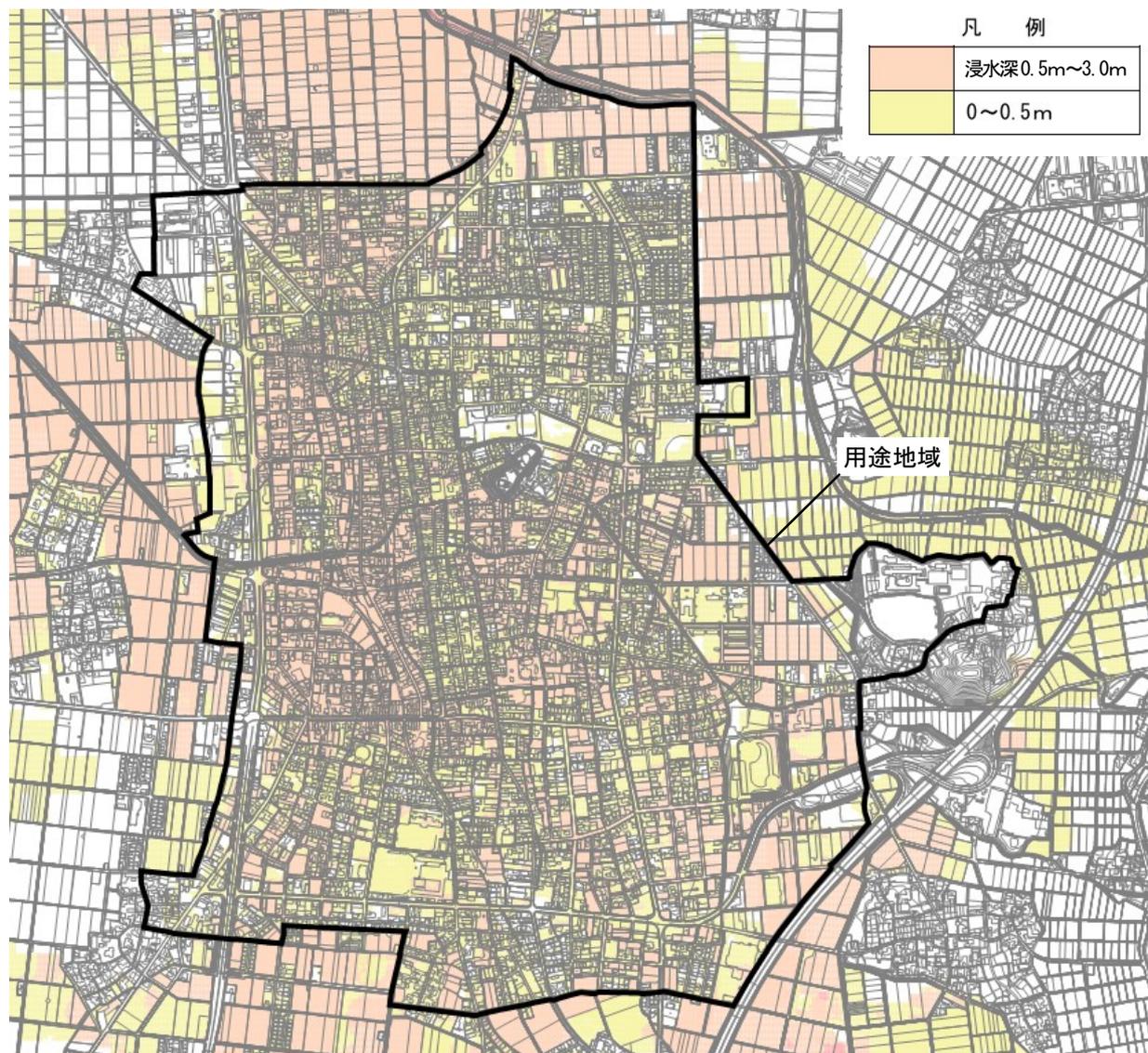
【想定最大規模降雨による浸水深】

- ・丸岡高校、北陸自動車道丸岡 I C 付近を除く市街地のほとんどが浸水想定区域に含まれています。
- ・市街地内では 3 m を超える浸水深は想定されていませんが、浸水想定区域のほとんどの地区で 0.5m 以上の浸水深が想定されています。



【計画規模降雨による浸水深】

- ・市街地全体において、想定最大規模降雨による浸水深に比べて、想定される浸水深は浅くなっていますが、浸水が想定される丸岡高校、北陸自動車道丸岡 I C 付近を除く市街地のほとんどが浸水想定区域に含まれています。
- ・市街地内では 3 m を超える浸水深は想定されていませんが、浸水想定区域のほとんどの地区で 0.5 m 以上の浸水深が想定されています。



【想定最大規模降雨による浸水継続時間】

- ・市街地の北部や東部の農地、国道8号の東側の宅地などで浸水継続時間が1日以上と想定されています。
- ・国道8号沿道の一部では、浸水が3日以上におよぶことが想定されています。

